

質 疑 要 旨

小松 実議員 No. 1

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
1 復興公営住宅の整備状況と用地の確保について (1) 各市町における復興公営住宅の着工予定戸数と県全体の整備目標戸数に対する進捗状況を聞く。 (2) 民有地や農地、工場跡地を復興公営住宅の用地として活用するため、市町や地権者とどのように連携し、用地に関する課題を解決していくのか。 (3) 整備にあたり、将来の払下げや用途転換などを見据えた視点が必要と考えるが、所見を聞く。 (4) 整備を加速させるため、今後どのような方針で取り組み、国との連携や予算措置を進めていくのか。	知 事 土 木 部 長
2 防災道の駅の選定強化について (1) 防災道の駅の選定要件や必要な機能、活用内容を聞く。 (2) 防災機能の強化に向け、今後、道の駅をどのように整備していくのか。 (3) 能登地域以外での防災道の駅の設置を検討しているのか。また、周辺施設と連携し、地域が一体となって道の駅の防災拠点化を図るべきと考えるが、所見を聞く。	知 事 土 木 部 長
3 復興とサイクルツーリズムの推進について (1) いしかわ里山里海サイクリングルート of ナショナルサイクルルート指定に向け、どのような計画で進めていくのか。また、富山県と連携を図り、訪日客を含めたサイクリストを北陸に呼び込むべきと考えるが、所見を聞く。 (2) サイクリングルートの環境整備に向けた取組を聞く。 (3) 庁内での専任の推進室や官民連携の協議会を設置し、全庁あげて取り組むべきと考えるが、所見を聞く。 (4) 地域振興や脱炭素の観点から、自転車の幅広い活用を推進すべきと考えるが、所見を聞く。	知 事 土 木 部 長

この質疑要旨は、9月16日午後4時50分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
4 県観光政策について (1) クルーズ船と金沢駅間における北鉄浅野川線の活用や金石・大野地区を周遊するシャトルバスの運行、電動モビリティ導入の実証事業の狙いと今後の展望を聞く。 (2) クルーズ客に対し、金石・大野地区をどのように位置付け、発信していくのか。 (3) 地域と連携した新たな観光資源の発掘・磨き上げにどのように取り組んでいくのか。	知 事 文化観光スポーツ部長 商工労働部長
5 読書環境整備について (1) 県立図書館と県内書店が連携し、地域全体で読書の推進を図る体制を築くべきと考えるが、所見を聞く。 (2) 書店が少ない市町では、移動図書館や県立図書館の図書を書店で受け取れる仕組みを整えることで、読書機会の格差を解消できると考えるが、所見を聞く。 (3) 県立図書館が中心となって、県立高校や大学との間で図書を相互に貸借できる仕組みを構築することで、県全体の学びのレベルの向上につながると考えるがどうか。 (4) 県立図書館が中心となって、音声資料や点字図書などを県内全域に広げる仕組みを構築すべきと考えるがどうか。	知 事 文化観光スポーツ部長
6 若年層の薬物乱用防止対策の強化について (1) 本県の公立学校における薬物乱用防止教室の開催状況と特別支援学校への薬物乱用防止に向けた周知・支援策について聞く。 (2) SNSを利用した薬物乱用の拡大を防ぐための啓発や対策にどのように取り組んでいくのか。 (3) 薬局やドラッグストアと連携し、市販薬の乱用防止の広報や販売ルールの周知をどのように実施しているのか。 (4) 学校や家庭、地域との連携による相談・早期支援体制の整備や専門的医療につなぐ体制の拡充など対策を強化すべきと考えるが、見解を聞く。	知 事 健康福祉部長 教 育 長

この質疑要旨は、9月16日午後4時50分に取りまとめたものです。

質 疑 要 旨	要 答 弁 者
7 不登校に対する支援策について (1) 不登校の高校生が増加している現状をどう受け止め、県教育委員会としてどのような課題があると認識しているのか。 (2) 家庭でも安心して学習を継続できる仕組みづくりや遠隔授業の活用促進に向け、どのように取り組んでいるのか。 (3) フリースクールとの連携や利用料の負担軽減に向けた支援策についての考えを聞く。 (4) 本県独自の支援を通じて、生徒一人ひとりの多様な学びを保障し、将来に向けて希望を持てる教育環境を構築することが必要と考えるが、知事の決意を聞く。	知 事 教 育 長

この質疑要旨は、9月16日午後4時50分に取りまとめたものです。